

＜成績評価及び成績分布状況の把握＞

【履修認定の方針】

- 各科目の評価は、定期試験、レポート、課題制作物（作品）および授業に取り組む姿勢をもとに、シラバスに記載されている「成績評価の方法」を基準として100点法で評価する。
- 100点法で評価した評価点をもとに、教務内規で規定した基準で5段階法（5～1）の評定を行う。
- 評定が2以上（建築科においては3以上）の科目を合格とし、それ以外は不合格とする。

上記基準は、学則 第11条（成績評価）、教務内規 第8条（成績評価基準）並びに第9条（科目の合否）に規定。

【学習成績、出席状況の把握】

- 100点法による評価点、5段階法による評定点、総得点（評価点の合計）、平均点（総得点÷科目数）、成績順位、出席時間数、欠席時間数、出席率を記載した成績一覧表を、学科、学年、コースごとに作成し、成績不振および学習意欲が低下している生徒を把握する。
- 各科目の5段階法の評定、成績順位、出欠状況等を記載した、成績表を前期期末（10月）並びに後期期末（卒業学年：2月、進級学年：3月）に保護者宛て送付し家庭の理解や協力を求める。

【成績分布状況の把握】

- 5段階法で評価した各科目の評定の平均値（評定平均）を求め、学科・学年・コースごとに成績分布状況表を作成する。

2019年度 成績分布状況 (通年評定平均に対する人数)

下位1/4に
該当する
人数

学科 / 評定平均	1	1.1	1.3	1.4	1.5	1.7	1.8	1.9	2	2.1	2.2	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	4	4.1	4.2	4.3	4.4	4.5	4.6	4.7	4.8	4.9	5	総計		
○○科 □□コース 1年																1	1		1	2	1			2		2	2		3	2	1		1	1		1	2		1	24	6	
○○科 △△コース 1年												1		1		2		1	2	1	1	2	2	1	2	3	4	2		1	3	3	2					1	1	36	9	
●●科 1年										1	1			1	2	3	3	2	1	3	1	1	3	2	3	6	5	5	4	2	4	3	4	4	4	4	2	1	3	2	76	19
△△科 1年										1	1		1		1	1	1	2	2	2			1	1	2	5	7	4	6	1	3	4	2	3	3	1	2	2	3	2	64	16
○○科 □□コース 2年												1			1	1		1				1	1	1		1			4	1		3	3		2	1		2	1	24	6	
○○科 △△コース 2年															1	2		1			2	1		2				4	4		1			1		2	2		1	24	6	
●●科 2年													1		1		1	1	1		1	1		1		1	2	3	1		2	1	1		2	2	1	2		24	6	
△△科 2年												1	1			1	1	1	1					1	2	2		2	1		1		1		1		1		1	16	4	
●●科 3年							1					1			2				1		1		1	2	3		2	2	1			2	1	1		1	1	1	1	24	6	
●●科 4年												1			1	1					1	3		1	1		1		1	1	2						1		1	16	4	

: 下位 1 / 4 に該当

サンプル